

第1回 境港市まちづくり若者委員会 会議録（要旨）

日 時 平成29年9月4日（月）午後1時30分～午後4時15分

場 所 境港市役所第1会議室

出席者 【委員会委員】

赤石委員長、竹下副委員長、遠藤（大輔）委員、木村委員、
大坂委員、周藤委員、竺長委員、西村委員、阿部委員、
遠藤（緑）委員

※委員長、副委員長は当日、委員の互選により決定。

【事務局】

中村市長

足立 産業部参事兼通商観光課長、梅谷 通商観光課観光振興係長、
山田 自治防災課長、足立 自治防災課課長補佐兼自治防災係長

傍聴者 1名

<次 第>

- 1 開 会
- 2 オリエンテーション
 - ・ 事業概要説明
 - ・ 委員自己紹介
 - ・ 委員長、副委員長の選任
- 3 本日のテーマ「観光振興」に係る市の施策説明
- 4 委員による意見交換・討議
- 5 市長と委員との意見交換
- 6 閉 会

資料1・2

<会議録（要旨）>

◆次第1～4、6は省略

◆次第5 市長と委員との意見交換

～ 市長入室 ～ 15:20から

司 会

「それでは、本日これまでに委員の皆さんには、市の担当者から観光振興に関する施策説明を受けられた上で、委員間の意見交換をしていただきました。これから、市長と意見交換をしていただきますが、まず委員長から、さきほどの意見交換の中にあつた主な意見について、ご発言いただきたいと思います。それでは赤石委員長お願いします。」

委員長から委員意見を代表して発表

- ◆夜の観光振興に関心が高い。自分たちも含め、夜も楽しめる場所があればよい。
- ◆ファーマーズマーケットの朝市があればよい。
- ◆名物と名所はあるが、観光にはショッピングが必要ではないか。
- ◆浜辺を活用したアクティビティがあると滞在型の観光客が見込める。また、地元の人も地域の魅力を再確認できる。
- ◆鬼太郎が中心だが、今と昔の鬼太郎のギャップがある。今の鬼太郎を見ている若い世代はギャップを感じている。
- ◆インバウンドの観光客に対する外国語対応で、島大大学生への協力依頼をしてはどうか。
- ◆インスタ映えするような場所があればよい。
- ◆古民家の再利用で滞在型観光を広げていける。

市 長

「いろいろご意見をいただきありがとうございます。境港市では、将来の発展に向け、「境港市まちづくり総合プラン」に基づいて施策を展開しています。その大きな柱の一つとして観光振興があり、20代、30代の皆さんの立場、視点からのご意見を反映していきたいと思います。これから2年間にわたってお世話になりますが、忌憚のないご意見をいただきたいと思います。

私は市政を進める上で、協働のまちづくりを掲げています。これは、自分たちの住むまち自分たちで考え自分たちで作りに上げていくということです。行政や議会だけに託すのではなく、みんなで考えてまちづくりをしていくことが基本だと思います。そういった意味で、これからの境港を背負っていただく、特に若い20代、30代の皆さんの立

場からの意見は非常に重要だと思います。よろしくお願いします。
ご意見のあった夜の観光振興については、水木しげるロードのリニューアルを進めており、来年7月には新しいロードが完成します。夜のにぎわいをいかに創出していくか計画しているところです。夜のイベントであるとか、LED照明で道路に影絵を写したりします。5時とか6時で商店街が閉まってしまうので、夜の賑わいという事では、商店街の皆さんにも協力いただきたい。みんなで夜の賑わいに取り組むという事が大変重要だと思います。今からでもソフト事業は十分間に合います。」

委 員

「屋形船やビアホールがあれば良いと思いますが、境港には地ビールがありますか。」

市 長

「今はなくなりましたが、大山の地ビールあります。境港で作ったものだけで考えるのではなくて、大山圏域や中海・宍道湖圏域で一つのエリアだという考え方がどんどん生まれています。」

委 員

「ハワイの倉庫街には、ウォールアートがあって、インスタ映えするという事で人が多く集まる所があります。そこにはビールワークスといって、地ビールが飲める所が非常に賑わっていました。そういう夜の社交場があっても良いと思います。」

委 員

「アートを持って来る手もあります。香港にいった時にそういう所がありました。廃校を教室ごとに町が格安で若手アーティストに貸して、アートを名物にしていました。また、境港市には水族館はできるのでしょうか。」

市 長

「境港は全国有数の漁業基地であり、去年は水揚量全国第5位、水揚げ金額は全国第7位でした。ぜひ水族館を作りたいと思っています。県と境港市が可能性調査をしました。結果は大体2千㎡の規模で、単年度では黒字が見込めるが、初期投資に約20億円かかり、これを回収す

るのに時間がかかるという事でした。水木しげるロードのリニューアルが11億円ぐらいかかります。市民会館と図書館の改築で44、45億円かかります。境港市の一般会計の規模が、年間約160億円です。それだけ大きな事業を抱えていて、20億円の水族館建設という事は、これは少し大変だという事なんです。」

委 員

「20億円の水族館のイメージがつかないのですが、例えばゴビウスやアクアスだと、どれぐらいの規模ですか。」

市 長

「ゴビウスぐらいです。アクアスになると20億円ではできません。ゴビウスでも結構大きいです。県と折半で10億円ずつ負担するという事なので、市民会館や図書館の改築を手掛けた後で、改めて考えても良いのかと思っています。可能性調査の結果はいつでも使えます。」

委 員

「境港の観光振興という事で今は鬼太郎が中心ですが、もっと水産の良さを伝える部分で、境港のオリジナルゆるキャラを、海の生き物で作ってはどうかという意見がありました。そういう意味では中海圏域で、ウンパくん、境港ではゆるキャラではないがイワシマンというものがあったりします。そんなオリジナルのPRの仕方はないでしょうか。」

市 長

「マグロとかカニという事になるのでしょうか。」

委 員

「境港に来たことがあるという人は、9割ぐらいカニを食べに来たと言います。でもカニを美味しく食べられる店を私があまり知らないので、家で振る舞っています。北海道では、カニやウニが安く食べられる所があるが、境港では安い値段で食べられるお勧めの店を知らないので、自宅に招くことが多くなっています。安く食べられる店があると便利だと思います。」

市 長

「シーズンになると、境港のさかな塾という水産物直売センター内の施

設があり、そこでは結構安くカニが食べられます。」

委 員

「私は市場に行くと観光客相手のようで、そばまで行って買うものが無ければ帰っていました。」

委 員

「旅プロの様な人を境港に呼んで、魚を食べてもらおうとPRになると思います。」

市 長

「松江市はカニ小屋を作ってやっています。民間の活用というか、民間の人が店を出しています。行政がなかなか商売はできません。中野にも以前カニを食べられる店はありましたが、水木しげるロード付近に食べる所があればいいですね。」

委 員

「地元の方は、中野のほうにも食べに行くのでしょうか。」

市 長

「年間数回、中野漁村市があり、海産物が安く買えます。皆さんのご意見にもあったように、妖怪と水産物、さかなのコラボレーションがまだまだ進んでいないというのが、私も実感として持っています。水木しげるロードにも鮮魚店があれば良いと思います。魚を見てもらうだけでもいい。後で送ればいいのだから。まだ少し店舗は空いているところがあります。」
カニも妖怪と水産物、さかなのコラボレーションでやれば良いと思っています。」

委 員

「お試しルートで観光地を回って、所要時間が何分というのがよくあり、私たちは歩くのですが、歩きたくない人も居るので、レンタサイクルがあればいいと思います。」

市 長

「海鮮どんぶりを頼んでも、出てくるまでにずいぶん時間がかかったり

します。私は和歌山のジャパンエキスポで、黒潮市場という所に行きましたが、そこではお皿にいろいろな刺身が並んでいて、お客さんは好きな物を買って、すぐに食べられるようになっていました。時間をかけずに楽しめる方が良いと思います。」

委員

「時間をかけずに食べ歩きできるようにすることは大事だと思います。」

市長

「あとは、夜のにぎわいや楽しめる場所が必要だと思います。」

委員

「私はビーチでサンセットヨガをしました。海に行くとか、空を眺めるとか、潮風を感じる事も、地元の参加者はしたことがありませんでした。それをする事で改めて地元の良さに関する話をもらえました。それに今、朝活が流行っています。早起きして海産物を食べるとか、体を動かして、フィットネスが東京オリンピックで着目されています。健康・長寿で朝歩くとかヨガをするとか、おいしい物を食べに行くとか。そういう事でも観光客は、観光地では早起きも苦にならなかつたりします。ロケーションをもっと使えたらと思います。ビーチ沿いでお酒が飲めたり、カフェがあつたりとか、お酒落でなくても、ロケーションをもっと楽しめる場所が増えれば良いと思います。」

市長

「海岸通りを活用するという事。県外からは漁船が触れるくらい近くに停泊しているのが珍しいようで、大変人気がある様です。海岸通りの南側をボードウォークにする構想がありましたが、漁船をつけて乗り降りができなくなるという隘路があります。いずれにしても、海岸通りの活用は大いにしていかなければいけません。ある事業所の方は、世界の港の料理店を作ったらどうかと提案されました。民間活力を生かしていただきたい。インバウンドの話も出たが、言語の問題も大きいです。」

委員

「言語の問題では、個人で勉強する方は少ないし、いざ勉強会を開いてもなかなか足がそっちに向かないという意見もありました。」

市 長

「今、英語、中国語、韓国語で対応できるものを作りました。
鳥取県では英語なら英語が堪能な人に登録してもらって、何かあればその人に電話して、電話で話をしてもらおうというサービスを、県とNTTが協力して試行的にやっています。」

委 員

「長崎の商店街では、ロード振興会の様な団体があつて、企業がお金を出し合つて、外国語対応ができる人をあてています。」

市 長

「民間に元気がありますね。」

委 員

「クルーズ船が来るたびに、水木しげるロードの感じはもったいないと思っています。出雲大社に行かれるのは仕方がないが、なるべく境港でお金を落としてもらいたい。それに応えられる場所がないと難しく、民間がやりやすい箱モノを作つていただけると有難いです。」

市 長

「外国から来られるお客様には、おもてなしが非常に重要。クルーズ船については、おもてなしの良し悪しで次の寄港につながります。アンケートがあつたりするようです。
今年**60**回程クルーズ船の寄港がありました。平成**31**年度中に竹内団地に貨客船ターミナルができますと、クルーズ船の寄港が**100**隻以上受け入れる事ができます。**100**隻以上受け入れられたら、今のインバウンドの比ではなく、しっかり対応していかなければいけない。
それと朝市というのも良いですね。市民の人にも、境港に観光で来られる人にも、非常に楽しみだと思ふ。能登の輪島に行った時も、朝市があるが、本当に賑やかだった。そういった事も民間の方に話をしていかなければいけないと思ひます。
それと鬼太郎のイメージという話がありました。昔と今の鬼太郎のイメージでギャップがあるという事ですね。水木しげるロードは、今工事をしていますが、リニューアルが完成すると、見違える様なロードになります。」

委員

「鬼太郎のイメージについては、率直な意見を言わせていただいたが、着ぐるみも含めてリニューアルをしたらどうかという意味です。例えば鬼太郎の皮膚のダルダル感を無くしたり、きれいにしたら良いと思います。」

市長

「水木先生の作品の意図が崩れないようにしながら、綺麗にできれば良いと思います。」

水木しげるロードは、今回のリニューアルにより、若い人にも素敵な道だと思ってもらえるのではないかと考えています。沿道の商店は、昔風の雰囲気を出して統一感のある街並みにしていきます。本当に立派なものができると思います。

駅前にもホテルができました。195室あります。稼働率が大変高く、安心したところです。マリーナホテルも今、少しずつ改修しているところです。これも立派なホテルに生まれ変わると思います。それから、境小学校の通りで、鳥取銀行（境港支店）の所に、家族で泊まれるモーテルができます。非常に安く、家族で泊まれますので、宿泊客も増えると思います。」

委員

「竹内団地の空地がもったいない。観光の目的は観光名所、食事、ショッピングがあります。例えば岡山でショッピングするなら、アウトレットに行くという事があります。」

1カ所、2カ所周って、遅くなったから泊まろうという流れが境港でもできればいいと思います。アウトレットやイケアを呼ぼうとかいう話がありますか。そういった華やかで、ショッピングを楽しめるようなスポットがあれば、宿泊までつながって滞在型観光になると思います。」

市長

「境港市には商業施設は結構出てきています。大規模なものはあまりありませんが、過当競争になるのではないかと思う程で、ずいぶん増えました。竹内団地については、もうほとんど広い土地がありません。あっても1千㎡ぐらいです。」

※市内地図により委員が竹内団地を確認

- ・貨客船ターミナル建設予定地
- ・水族館構想候補地

市 長

「全国の都道府県で水族館が無いのは4つぐらいです。島根県は2つもあります。水族館は近い将来まであためておきたいと思います。」

委 員

「城崎マリンワールドにはアジバーがあります。アジのいけすがあって、自分で釣って、捌いてもらって食べる事ができる。ああいう体験型で境港ならば地引網ができたり、カニ釣りができれば良いと思います。」

市 長

「地引網をする業者も無くなったのでは。」

通商観光課長

「米子市の富益の海岸ではやっています。」

市 長

「地引網も観光資源だと思います。最近は境港の子どもたちも海で遊んだり、魚に触ったりすることがありません。」

委 員

「魚を捌くところは残酷だから見せないと言います。でも、境港は幼稚園や保育所でやっていますね。」

市 長

「まぐる集会など行っています。事業者の方に魚を寄附していただいてやっています。いろいろとみんなで知恵を出して、観光振興には本当に力を入れてやっていかないといけないと思います。」

自治防災課長

「皆様、本日は長時間にわたり、どうもありがとうございました。」